

第2回 岩内町立小中学校運営協議会推進委員会 議事録

日時 令和元年9月2日(月) 19:00～

場所 岩内町立岩内第一中学校 会議室

議事内容

本間委員長

(開会)

定刻になりましたので始めさせていただきます。ただいまから、「令和元年度第2回学校運営協議会推進委員会」を開催したいと思います。

(本日の流れ)

本日の議題は、レジュメにあります通り、1つ目が「第1回学校運営協議会の結果交流(情報共有)」、2つ目が「第2回に向けて」ということで、この2点となっております。

本日は見ての通り、いつもとは違い口の字と、顔の見える中で忌憚のないご意見を頂きましたと思いますのでよろしくお願い致します。

6月に開催しました令和元年第1回目の議会では、第1回学校運営協議会の進捗状況ということで委員の選出についてですとか要綱・内規、今後のスケジュールあるいは役割分担について説明を受けたところでございますが、本日はそれを受けて8月までの進捗結果ということで議題の1つ目、「第1回学校運営協議会の結果交流」ということで事務局の方から説明をお願い致します。

事務局

委員会の竹内と申します。よろしくお願い致します。

前回の第1回推進委員会での翌日、6月25日開催の「岩内町教育委員会会議」において、学校運給協議会の設置の方が決議されたことから、東・西の各地区において、第1回学校運営協議会が開催されております。西地区が7月18日(木)第二中学校にて開催されました。東地区では第一中学校にて7月23日(火)にそれぞれ開催されております。それぞれ行われた会議の詳細につきましては、各地区の担当者から説明をいただきたいと思っております。

中西教頭

(グランドデザイン説明・岩内西小)

西地区はまず、西小学校の方からご説明をさせていただきたいと思っております。各会議の中で児童中心にということで書かれております。あと、周りに学校、幼稚園・小中学校、関係機関・保護者・地域の方と連携し、みんなで育てていくということで信頼につながり、オール西校ということで、このオール西校といのは西校の先生方だけではなく連携する人すべてで子供たちを育てていくということで説明の方がありました。中段にあります、「しんらい」「かしこく」「やさしく」「たくましく」で子供たちを育てていくということだったのですが、これも、「かしこく」「やさしく」と下のところに書かれている「西小そろえる活動」というところが現状となっております。これは「みんなで同じ方向を見て足並みをそろえて子供たちを育てていく」ということでこの意味合いですね、「西小そろえる活動」。これについては

10分ほど説明があったのですが、「挨拶」だとか「学習準備」などということで西小の中で全部そろえていきます。みんなで同じ方向を見て足並みをそろえて子供たちを育てていくということを今年度学校の計画の中に入れました。

(グランドデザイン説明・岩内二中)

西小学校で取り組んでいるものをベースに3年間で力をつけていく。ということで大きく分けると4つ。「生徒像」「学校像」「授業像」「教師像」ということで、地域で根差した学校で良かったなと思われる学校を目指しています。1番目、「NSJ」これは「二中生凄いじゃん」ということです。これは、うちの学校でそういう生徒になりましょうということです。それを引き継いで後期の生徒会で「二中プライド」というものを掲げています。岩内で生まれ育った子供たちをしっかりと学力を含めて力をつけていくことを目指したい。西小で取り組んでいるのをベースに3年間で力をつけていく、というお話がありました。この紙には書かれてはいないのですけれども、小学校で目指したいというものを引き継いで中学校でもやっていくことが重要となります。

佐古岡教頭

岩内東小学校佐古岡です。先ほど竹内さんからもお話がありましたように、7月23日(火)に岩内第一中学校において行いました。まず最初に吉田教育長様から挨拶を頂戴し、続いて15名の協議委員の任命が行われました。残念ながら1名の方お仕事の都合で来られませんでしたので14名の方の手に認証状が渡されています。

続いて、それぞれ委員の紹介を行いまして、順次自己紹介をしていただきました。自己紹介の後に正副委員長を選出致しましたが、その場で決めることはなかなか難しいであろうということで、事前にお2人の方に打診をいたしまして快諾いただきました。委員長が佐藤さん。副委員長を阿部さんということで委員の方皆さんに承認をいただいています。

続いてコミュニティ・スクールの概要について説明いたしまして、皆さんについてはこれまで何年かかけてとのお話はされていることで、何度も耳にされたかと思いますが、1つめ「校長の作成する学校運営の基本方針を承認すること」2つめ「教育委員会や校長に意見を述べることができる」ということ、3点目「教職員の任用に関しても、教育委員会に意見を述べるができる」ということについておさえました。その上で、1点目の「校長の作成する学校運営」つまり学校の経営方針について返事を致しました。

(グランドデザイン説明・岩内東小)

先ほどの二中さんの次のページをめくっていただきますと、岩内東小のグランドデザインがございます。こちらの方をご覧ください。「明るく伸びる子」という学校目標のもと、「考える子」「やり抜く子」「じょうぶな子」の4点を知・徳・体の具体目標として、その具体化、具現化を目指しているということです。学校課題としては、学力の底上げを図ることを第一としているのですが、わかることや、できること少しずつ増やして自分への自信を大きくしていくこと、自己肯定感を高めていくことを大切にしていきたいということです。また、児童の実態としましては、特別支援教育、特別支援学級には在籍してはいないのですが、個別の教育的支援が必要としている子が多いという実態がありますので、一人一人の教育的ニーズに的確に対応していくということが必要となってきます。ということで中段あた

りにも特別支援教育の推進ですとか、基本方針の中にも教育的ニーズに対応するというようなことで掲げられています。これらの目指す教育活動がその意図することを達成していくためには、学校だけではなくて地域や家庭の共通理解や連携・協力が必要であるということで改めてお力添えをお願いしますということでお話をされております。

(グランドデザイン説明・岩内一中)

続いて、一中の方のグランドデザインをご覧ください。学校でどういう形で今年1年間を活動するのか活動できるのかということコンパクトでまとめたいということでのグランドデザインということでした。校訓が3つ、学校教育目標が3つの視点から成り立っています。学校が目指す姿が4点あげられており、1「主体となる子供たち、生徒の自信と笑顔があふれる学校」、2「それを支える保護者、保護者に支えられ信頼される学校」、3「それを陰となって見守っていただいている地域、地域と共に歩み地域に愛される学校」、4「それぞれとしっかり関わり合う教職員、生徒・保護者・地域・職員自らを大切に作る学校」ということでこの4点目が特に特徴とのことでした。これらの姿を実現していくための重点目標がその下にあります、「未来を創造し、社会で生きる力を身に付けた生徒の育成ということです。東小学校の方では、決め細やかに基礎を作っていくということを踏まえて中学校では自分の将来を見つめて3年間の中学校生活で夢や希望をしっかりと描き、社会で生き抜いていく力を身に付けさせることが必要ではないか、重要ではないかと考え、設定されています。未来を創造しという言葉に目標を凝縮されているということです。重点目標の具体的なものについても3点あげられています。1「自ら学ぶ姿勢」、2「自信が持てる心」、3「進んで活動できる意識」ということです。最後4点目に下の方にありますのが、教職員の健康保持ということで、各校との連携や働き方改革に向けた組織改革などにも取り組んでおり、このコミュニティ・スクールの機能を活用して進めていきたいと考えているということを示されました。

(東地区・意見交流)

この2つの学校のグランドデザイン、学校経営について承認をいただきましたので、続いて各委員による意見交流を行いました。すべての委員の方々に意見や感想を述べていただきましたが、次の3点に集約されます。1つ目、「校長が変わってもコミュニティ・スクールの方針が変わらない、マスタープランを設定してほしい」ということ。2つ目が、児童生徒の通学路の危険箇所について地域として安全対策をしていこうということ。3点目が、委員の方それぞれが学校をよりよく知るために様々な学校での行事等に参加できるよう、案内をしてほしいというような要望が挙げられています。東地区は以上です。

中西教頭

(西地区・補足説明)

西地区の意見交流についてありましたので説明の方をしたいと思います。「教職員の任用について、教育員会に意見を述べるができる」と書かれていますのですが、これについてはどういうことなのか。ということで質問がありました。これは専門の先生がいないので専門の先生をといるときにはCSを通じて教育委員会の方に意見を述べ

ることができます。ということで伝えております。あと、東地区と西地区が2つに分けて協議を進めるということですが、町として1つにまとめて行うことはないのかということで、話がありましたが、最終的には町内で一つにまとめていくという話がありますが、その部分はまだ未定ですということで伝えてあります。あとは小学校のALTについて、これとは話が違うのですが、中学校で教えていたALTの先生が小学校へ。ということで、中学校ではALTの先生はいなくなるのですかという話がありました。それについて新しいALTの先生が赴任します。と委員会の方からご説明がありました。

事務局 ありがとうございます。学校運営協議会第1回の開催結果の方は以上で終わらせていただきます。今の議題を踏まえまして、学校運営協議会についての意見を皆様から頂きたいと思えます。委員長よろしいですか？

本間委員長 良いと思います。事務局お願い致します。

事務局 (意見交流)
それでは第1回の学校運営協議会に出られての感想を鎌田委員お願い致します。

鎌田委員 私は記録の方を担当していたので、その後ボイスレコーダーの方でひも解いて話をもう一回かみしめて聞くことができていました。印象としては非常に委員の皆さんが積極的にお話し合いに参加されていたな。ということと、意外と交通安全の面ですが、今まで学校でも取り組んでいたはずなのですけれども、改めてこのCSという土場が上がった時に改めて委員さんの方から出されたことをうけると、不十分だったところもあるのかなという今までの学校の取り組みの不十分だった部分が逆に見えてきたような印象がありましたね。非常に新鮮な気持ちでお話聞けたなというのが感想です。以上です

事務局 ありがとうございます。実際にお仕事の都合で出られてはいないのですが、今の話を聞いてご意見いただきたいと思うのですが、石見委員いかがですか。

石見委員 前回仕事で出られなかったのですが、これから地域の皆さんとやっていくことが大事だと思います。

事務局 枝元委員いかがですか。

枝元委員 前回も出てなくてあまりよくわからないのですが、全然関係のないことかもしれないのですが、不登校の児童生徒とか割合的に増えてきているので、そういうのでやっぱり地域の関わりの中でケアをしたりとか、学校に行きやすい環境を作ったりだとかができる余地があるのかなという気がしてるので、そういうこともなんかこう思われるような垣間見えるような、プランがあったらなと感じました。

事務局 ありがとうございます。大橋委員どうですか？

大橋委員 今は東と西で2つでやっているけれども、最終的には1校しかできないんでしょ？建物自体が。

事務局 そうですねその部分も検討しています。

大橋委員 そうでしょ、そしたら、2つの協議会が言っていることは「子供のためにどうしたらいいか」ということだから、2つの意見を1つにまとめることになるんだろうと思うけど、それで最終的には1校で小学校から中学校までの繋がりを意識した取り組みが大事だと思います。

事務局 先生方もいらっしゃるので、齊藤校長いかがですか。

齊藤校長 1回目の会議の時に学校の経営についてお話をさせていただいて、その後いろいろな意見をいただいたのですが、どういう会議になるのかちょっと心配な面もあったのですが、会議が終わっていろいろ意見をいただいた後にはとても心強い感じで終わることが出来ました。具体的にはまだまだ手探りの部分もあるがこれから意見をいただきながら学校の応援団として後ろにいてもらえるのだなととても心強い感じがしたのが印象的でした。

事務局 ありがとうございます。市橋校長いかがですか。

市橋委員 正直一言って、温かいというか非常によく聞いてくれたというか私の説明の時もそうでしたし、藪校長の時もそうですし、静かに話を聞いていただいて第1回の会議としては理解をさせていただいて教育についての足掛かりになったのではないかなと思います。

藪委員 同じく西地区の方の会に出ましたけれども、第1回目ということもあり、皆さん周りを見ながらというか、何を言っているのかとか、そんなところが多少ありましたけれども、軌道に乗せていくこれからが大事なかなと思っているところです。話の中でも、東の方でマスタープランという話がありました。校長が変わってもそのたびに代わるのではなく地域として学校を支えていく、そういう意味での核となるものがあるといいですねというのは大事な視線だなと思いました。大橋委員さんからも2地区でやっていることを1つにという、そういうところの動きは今後作っていかないとな、と思います。学校の応援団ということで本当に心強いと思っています。やってほしいことやお願いしたいことも沢山ありますし、そういうなかでもすり合わせが必要になっていくと思います。学校には学校の課題というものがあり、その課題を学校だけではなかなか解決しにくい時代となっているので、それをこう、もちろん教育委員会の方にも入っていただいているのですが、地域の方にも是非是非、力になってもらい、より良い岩内になっていければいいなと、そのための中心組織がこのCSなん

だだと思います。もっともっと機能させていく取り組みが大事なんだなと思いました。

加藤委員

もう3人の校長先生方が話してくださった通りなのではございますけれども、東地区CSで出た3つの意見の中でCSの委員になった以上、学校をしっかり見たい、直接子供たちの姿や学校の動きをわかるために行事等の案内をくださいと前向きにいただいたことをありがたいなと思います。逆にいうと、もっともっと地域に学校の出来事を発信していかないとダメなんだと。それは、CSの皆さんにもそうですし、今日来ていただいている委員の皆さんにもやはり同じなのではないかと。そういうところで見えていただいたときに、学校の良さや学校の課題、子供たちの成長やそういったところの中からどう地域で学校を支えていくのかというのが見えるのかなと思います。ですので、CSの委員さんだけではなくここに来ていただいている方にも是非時間がありましたら、どの学校も突然来ていただいても全然問題ないと思いますので是非足を運んでいただけたらなと思います。以上です。

事務局

事務局からは以上で失礼させていただきます。

本間委員長

ありがとうございました。皆さんからいろいろと第1回目に参加した感想をいただきました。初めての取り組みであってまだ手探りの状態のなかでやっていらっしゃるかと思いますが、その中でも、委員さんの漸進さだとか、というところから次期のサポーター、皆さんの支援やサポートを受けられるのだという心強さを感じました。

推進委員会は29年度から取組が始まりまして、皆さんのお力をいただいて会議や研修等を進めながら学校運営協議会の設置にむけて取り組んで今まで来たところではありますが、そのおかげもありまして今年度から学校運営協議会をスタートすることが出来ました。私の感想としましては、この学校運営協議会、コミュニティ・スクールですけれども、取り組み方と言いますか、それぞれの市町村地域によって色々なやり方があると思います。重要なのは岩内なら岩内町の環境だとか自治体にあった取組を進めていくということが大事で、さらに子供たちの成長を第一にということを背景に置きながら学校と地域の皆さんがともに応援し合いながら、学校が地域の皆さんから力を借りるという視点だけではなくて、ともに歩いていく視点も大事なのかなと思います。言い方を変えると、学校にとっても地域の皆さんにとってもメリットのある関係作りが大事なのかなと思っております。今日もいろいろご意見いただきましたけれども、まだまだスタートしたばかりなので、今後より良く進んでいくためにもこの推進委員の任期は来年3月までにはなってしまうけれども、その間にも運営協議会が開催されていることになっております。先ほど加藤校長先生からもお話が合った通り、委員の皆さんにも是非学校運営協議会に足を運んでいただいて、今後の運営についてご意見ご助言いただければなと思いますので、どうかご協力の方お願いしたいと思います。

それでは1つめの議題についてご質問等ありませんでしょうか？

よろしいですか、それでは1つめの議題についてはこれで締めたいと思います。

それでは引き続き議事の2つ目ということで「第2回に向けて」ということで事務局の方から説明をお願い致します。

事務局 第2回に向けては第2回学校運営協議会のほうの説明になります。第2回学校運営協議会については、現在日程調整中ではありますが、10月開催を予定しております。西地区の方からは10月10日ということで聞いていまして、東地区については日程が決まりましたらご案内を皆様に出させていただきます、そちらの方の出席も委員さんに実際に足を運んでいただきたいと思います。よろしくお願い致します。事務局からは以上です。

本間委員長 ありがとうございます。ただいまの第2回の開催について何かご意見ありませんでしょうか。よろしいでしょうか。

最後のお願いがありますけれども学校に、ぜひ足を運んでいただいて、見学していただければなと思います。よろしくお願い致します。

それでは以上で議題はすべて終了ということになりますが全体を通して何かご質問ご意見ありますでしょうか。よろしいでしょうか。加藤委員どうぞ。

加藤委員 今度の場所はもう決定しています。今度は小学校です。

事務局 今度は小学校の方で開催となっています。日程の方は決まりましたらこちらの方でご案内します。

本間委員長 それでは以上を持ちまして会議を終了したいと思います。どうもありがとうございました。